



大野の茶室 建方見学会のご案内

日時:2018年10月13日(土) 10:00~16:00

10月15日(月) 10:00~16:00

場所:広島県廿日市市沖塩屋2-10-52

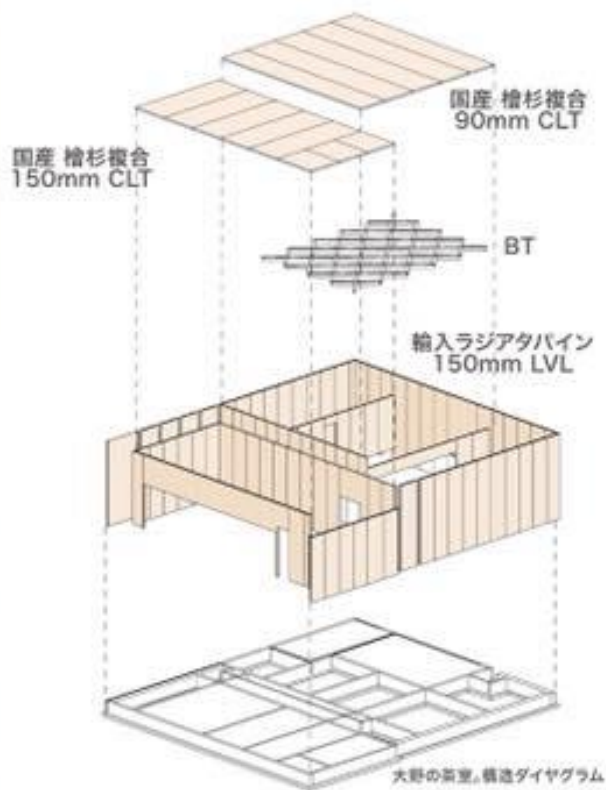
アクセス:JR大野浦駅より徒歩4分

※予約制(詳細は裏面参照下さい)

主催



建築設計:山代悟+ビルディングランドスケープ
構造設計:桜設計集団一級建築士事務所
設備設計:ピロティ株式会社
施工:五洋建設株式会社



LVL、CLTを用いたこれまでのプロジェクト



私どもビルディングランドスケープで設計監理を行っております、広島県廿日市市で建設中の「大野の茶室」の建方見学会を開催できる運びとなりました。

これまでビルディングランドスケープがさまざまなプロジェクトで実践を重ねてきた「LVL積層壁」を用いた構法の次のステージを実現するプロジェクトとなります。防火規制が厳しい都市部における、木のもつ複合的な性能をいかした堅牢性、遮音性、断熱性、そして新しい表情の空間を持った、伝統木造とは異なる新しいタイプの木造建築 —「都市木造」— が実現します。

見学ご希望の方は、「氏名/所属/当日の携帯電話連絡先/人数/見学希望日および時間帯の目安(午前、午後の区分程度)」をご記入の上、ビルディングランドスケープ担当:奥本(ok@buildinglandscape.com)までご連絡下さい。

- ◎1:公共交通機関でのご来場にご協力ください。近隣に駐車場は十分な数がございます。
- ◎2:当日は現場の担当者からの指示に従い、安全確保にご協力ください。
- ◎3:悪天候の際等、見学会を中止する場合がございます。見学会前日までに弊社Facebookページ等でご連絡致します。
- ◎4:見学会人数が集中した場合は、見学時間帯の調整等をお願いする場合がございます。

□プロジェクト概要

新しい木質建材として世界的な注目を浴びる**CLT厚板**と**LVL厚板**を採用した**都市木造**プロジェクト。**躯体のすべて**に厚板構法を採用することで**現場作業の省力化**を図り、厚板木造プレファブ構法のプロトタイプとなることを意識しています。壁には厚さ150mmのニュージーランド産ラジアタパインLVL厚板を、屋根には檜杉ハイブリッドの国産CLT厚板を用います。

規模としては**茶室**を含む延べ**173㎡**で、中庭や路地を取り込んだ平屋の建物です。外形では**262㎡**ほどの建築に見えます。ロードサイドに位置し、周囲に建物が立ち並んだ環境にあっても茶室にふさわしい落ち着いた空間を実現する平面計画としています。

補助金のない事業物件にこのような画期的な構法が採用できた背景には、**新しい建築表現**が求められつつ限られた工期の中で**内装や外構工事に極力工事期間を確保**する必要のある特殊なプログラムの要請がありました。